



|              |                                                                                       |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| Title        | 大阪大学国際機構研究論集 第30号 巻頭言                                                                 |
| Author(s)    | 有川, 友子                                                                                |
| Citation     | 大阪大学国際機構研究論集. 2026, 30                                                                |
| Version Type | VoR                                                                                   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/104083">https://hdl.handle.net/11094/104083</a> |
| rights       |                                                                                       |
| Note         |                                                                                       |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 巻 頭 言

大阪大学国際機構は、これまで全学の国際教育交流の基盤的機能を担ってきた国際教育交流センターと、国際戦略や海外との各種連携を担うグローバルイニシアティブ機構が統合し、令和7年4月1日に発足しました。本研究論集は、国際教育交流センターが発行してきた研究論集『多文化社会と留学生交流』を継承することから第30号としつつ、国際機構としては新たな研究論集となります。

本号には4本の学術論文、3本の調査報告、1本の書評が掲載されています。執筆者は国際機構の構成員、旧組織時代に所属していた元構成員、現在も共同研究等を行っている学内外の教員・研究者です。またテーマについては留学生教育、日本語教育、言語教育、学習支援等、いずれも国際機構のミッションと密接に関わっていますし、各教員の活発な研究活動の成果を発表する場の一つとなっております。

本論集発行にあたりご尽力いただきました、執筆者、査読者、研究委員会の皆様に心より御礼申し上げます。

最後になりますが、本論集を通して、国際機構教員の多様な研究活動に触れていただくとともに、皆様の教育研究等の各種活動において、可能な範囲で参考にしていただければ幸いです。

令和8年3月31日

国際機構長 有川 友子